



## 8/8 ~ 8/10 英語漬けの2泊3日 Summer Camp 2025

このイベントは英語のコミュニケーション能力向上および国際感覚豊かな人材育成を目指し、vKirirom Japan株式会社が委託を受け実施したもので、市内在住の中学生14名が参加しました。

生徒たちは、外国人スタッフとともに3日間英語のみで生活し、外国の文化学習や遊び・ゲームの体験を通じて、世界の多様な価値観を学びながら、英語のリスニング力やスピーキング力を養いました。



## 8/21 県内初！日本生命保険相互会社と 包括連携協定および高齢者等の見守り活動等に関する協定締結式

さぬき市社会福祉協議会を含めた3者の強みを生かして連携し、市民の福祉向上や産業振興、青少年の健全育成など、地域活性化に関して幅広く取り組んでいきます。

大山市長は「協定が市民一人ひとりの健康増進と豊かな生活につながるものになれば」と話しました。



## 8/17 ~ 8/30 県外の若者がさぬき市の暮らしを体験！ ふるさとワーキングホリデーを実施

さぬき市ふるさとワーキングホリデーは、2週間程度、市内の事業所で仕事をしながら、地域の人たちとの交流や学びを通じてリアルに地域の暮らしを体験できるプログラムです。

1回目となるこの期間では、大学生を中心とした県外の若者7名が参加しました。参加者は、地域での滞在を通して、「その日あった出来事を共有できる大切な仲間ができた」「旅行とは違った感覚で、さぬき市の魅力が良く分かった」と話していました。

## 市内の小学校で、手話教室を開催しました

7月10日(木)、長尾小学校・志度小学校の5年生を対象に、手話教室を開催しました。

この教室は、令和元年に「さぬき市手話及び障害の特性に応じたコミュニケーション手段の普及促進に関する条例」が施行されたことをきっかけに、令和2年度から市内小学校を対象に取り組みを始めたものです。

この日、長尾小学校では、5年い組と5年ろ組の生徒が講師の秋山八重美さん・山田晃代さんから、日常の挨拶など簡単な手話を学びました。また、音の聞こえない秋山さんが日常生活で感じる困りごとをどうやって克服したかなどについて、挙手して質問するなど熱心に取り組んでいました。また、午後からは志度小学校でも同様の授業が行われました。



【問】障害福祉課 ☎(0879) 26-9903